

# 第423回和漢研セミナー

講演者 **長谷 耕二** 博士

慶應義塾大学 薬学部・薬学研究科 教授

演 題 **腸を起点とした多臓器連関と生命恒常性維持**

腸は栄養吸収器官であることに加え、生体最大の免疫器官、さらには微生物との共生の場など多面的な役割を有しています。

本セミナーでは、腸管の絶食応答の解析から見えてきた腸—骨髄連関、さらには、腸内細菌を介した母体—胎児連関とDOHaDへの影響に関する最新のデータを紹介します。

## References

- 1 Furusawa Y & Hase K et al. Nature 504: 446-450, 2013.
- 2 Nagai M & Hase K et al., Cell, 178: 1072-1087, 2019.
- 3 Kimura I & Hase K et al., Science 367: eaaw8429, 2020.

日時：2020年11月16日（月）午前10時30分～12時

場所：日医工オーディトリウム（杉谷キャンパス）

**多数の教職員・学生の来聴を歓迎致します。**

連絡先：資源科学領域 小松 かつ子(076-434-7601)  
複雑系解析分野 中川 嘉(076-434-7610)